

今年も植樹作業が京都新聞に掲載

毎年、2月の初めに「陽光桜」を植樹してきましたが、今年も2月12・13日で54本を植樹しました。京都新聞にもご覧のような記事が掲載されました。

(当会のHP) <http://kodou.1jimdo.com>  
(FACEBOOK) <https://.facebook.com/京おとくに街おこしネットワーク>

戦死の教え子悼み 元教員開発の「陽光」

乙訓地域の活性化や魅力ある街づくりに取り組むNPO法人「京おとくに・街おこしネットワーク」は、長岡京市浄土谷の柳谷観音

楊谷寺などで平和の象徴とされる桜「陽光」の植樹を行った。13年目の活動で、メンバーらが2日間で8カ所に苗木54本を植えた。



陽光桜を植える「京おとくに・街おこしネットワーク」のメンバー(長岡京市浄土谷)

地元NPO 8カ所54本植樹

陽光桜は愛媛県東温市の楊谷寺の141本はオナ元教員の故郷正明さんが、戦死した多数の教え子を通じて、約30年かけて品種改良で生み出した。亡くなった後も勇気の源で、さん(80)が受け継ぎ、国内に苗木を寄贈している。ネットワーは、01年頃から、毎年50本を希望する寺や公園、学校などに植樹。今回を兼ねて、60本になった。このうち、補強用の竹の支柱と一緒

平和の桜乙訓で花開け

のびのびギヤラリー

2月の作業から

柳谷観音から西山古道へ入る道が迷うケースが多くみられるので表示板を設置しました。第2駐車場から西山古道に入るには鉄策を2か所通らなければ西山古道に入れないので、初めてハイキングで来られた方は逡巡されます。今回ハイカーが西山古道の入り口がすぐにわかるようにご覧のような道しるべを設置しました。これで皆さん安心して西山古道に入れますし、逆に西山古道からのハイカーには、柳谷観音の方向を示すことでスムーズにお寺に到着できます。



陽光桜苑を花木で整備しています

一年を通じていつでも四季折々の花が咲く陽光桜苑をと、今回臘梅(ロウバイ)8本とボケの花(紅白各1本)を植樹しました。臘梅は花期が1-2月で来年から咲き出すので楽しみです



↑陽光桜苑に植樹した臘梅と臘梅の花

ボケの花は「第一陽光桜苑」に赤と白を各1本ずつ植樹しました。成長すれば大きく、かつ長く咲きますので和やかな雰囲気を醸しだしてくれます。

赤白のボケの花⇒



陽光桜苑では第一桜苑に行く道は5年前に放置竹林を伐採した際に当会で設置しましたが、5年経過した段階で、高齢者でも歩きやすい様に改修工事をおこないました。段差を同じ高さとし、歩幅に調整することで、楽な坂道となりました。

西山古道の整備

西山古道は自然の道で周囲の樹木も殆ど手入れがされていないので年数が来ると自然に朽ち果てたり、少し激しい雨が降ると倒木となって、ハイキング道を遮断してしまいます。

手入れをする人がいなくなると、このハイキング道も歩かなくなりますので、獣道になってしまうのです。西山古道も江戸時代は立派な参詣道でしたが、広い道路が開通以降は参拝者が歩かなくなり、廃れてしまったのを2008年に西山三山の要望で復活させました。しかし雨が降るとご覧のように倒木が発生し、私たちが都度撤去作業に取り組んでいます。私たちはこのような作業を倒木が発生するごとに行っていますので、常に安心して歩けます。



～ 3月前半行事予定 ～

- 3月4日(土) 定例所作業日 (毎月第1土曜日が作業日です)
- 9日(木) 事務局会議
- 13日(月) 定例作業日
- 14日(火) スモークチーズ製造日
- 17日(金) スモークチーズ販売日(柳谷観音月縁日)

\* 新入会員 上杉 嘉邦さん (長岡京市奥海印寺)  
退会(3月末) 坂根 一徳さん